

## 茨木市こども育成支援会議 事前質問等

項番	資料名	ページ数	ご意見・ご質問	回答	担当課	質問者
1	資料1「子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容の見直し等について（案）」	3	茨木市内が、5つのブロック（東、西、南、北、中央）に領域分けされているが、具体的にマッピング表記したかどうか。各ブロック内に小学校区が配置されているのだと思うが。資料として分かり易くなる。該当のすべてのページでなくとも良いので。	5ブロック内の各小学校区の配置がわかる地図の掲載について、すべてのページへの掲載は難しいですが、いずれかのページに掲載できないか検討します。	こども政策課	宮島委員
2	資料1「子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容の見直し等について（案）」	3	年度により実績の期間が別になっている。恐らく大きな違いはないと思うが、同じにしておいた方がより精密だと思う。	次世代育成支援行動計画の人口推計は、上位計画である茨木市総合計画と同様に、国調人口(10月1日時点)を用いていますが、中間見直しにおいては、年度当初から見直し作業に取り掛かる必要があるため、4月1日時点の実績を用いています。	こども政策課	宮島委員
3	資料1「子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容の見直し等について（案）」	3	推計値の算出には、コーホート要因法とコホート変化率法があるとのことだが、コーホート要因法を用いた理由は何か。	次世代育成支援行動計画(第3期)において、より精緻なコーホート要因法を用いて推計を行い、大きな乖離も見られなかったことから、第4期計画においても引き続きコーホート要因法による推計を行ったものです。	こども政策課	宮島委員
4	資料1 子ども・子育て支援事業の量と見込みと確保の内容見直し等について(案)	41	【量の見込みと確保の内容】の表 令和2年度実績の差(②-①)の数字が合いません。 38,202-7,032=31,170 となりますので。	入力を誤っており、31,170人が正しい数字となります。	保育幼稚園事業課	加藤委員
5	資料1 子ども・子育て支援事業の量と見込みと確保の内容見直し等について(案)	42	同様に その他の一時預かり(保育所等)：中央ブロック の表でも令和2年度の実績の差(②-①)	入力を誤っており、5,912人が正しい数字となります。	保育幼稚園事業課	加藤委員
6	資料1 子ども・子育て支援事業の量と見込みと確保の内容見直し等について(案)	42	同様に 東ブロックの表の令和3年度の実績の差(②-①)	入力を誤っており、6,442人が正しい数字となります。	保育幼稚園事業課	加藤委員
7	資料1 子ども・子育て支援事業の量と見込みと確保の内容見直し等について(案)	49	放課後児童健全育成事業の中央ブロックではすべての実績の差(②-①) 東ブロックの表の令和2年度の実績の差(②-①) 等、すべての表を確認したわけではありませんが、計算が合わない箇所がいくつかありました。	別添のとおり修正します。	学童保育課	加藤委員
8	資料2「茨木市世帯育成支援行動計画(第4期)実施状況報告書 母子手帳の交付、妊婦面接・相談	3	実施【Do】R6(目標)の表記が分かりにくい。 策定とは目標値と思われるが、現在とは何を指しているのか。恐らくR.4年度かと思われるが、ここでは「全妊婦」とある。恐らく目標値に既に達していると考えられるが、具体的に数値で表記した方が良い。	妊婦への全数面談等を目標に、事業実施いたしておりますが、それに達していない現状にあります。今後は、オンライン方式のさらなる周知等に努める考えでございます。また、目標値の数値化については、性質上、現時点では困難と捉えております。  ※「策定」は第4期計画策定時に設定した令和6年度の目標値、「現在」は当該年度の実施状況報告書作成時点の令和6年度の目標値を指しています。	子育て支援課	宮島委員
9	資料2「茨木市世帯育成支援行動計画(第4期)実施状況報告書 母子手帳の交付、妊婦面接・相談	3	これは、他の計画にも言えることだが、コロナ禍の計画、及びその実行は当初が想定できなかったとしても、既に影響が長期間に及ぶことが予想されるようになってきた。従って、今後も新型コロナ後新たなウイルスが発生流行する可能性が大いにあり得る。これを考えれば、そのことを当初から想定した計画、及び実行をリスクとして織り込んだ方が、現実的ではないか。	計画全体を通して、令和4年度は上半期の新型コロナウイルス感染症の影響を加味し、令和5、6年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響を加味せず平常時の数字としております。国においても、「地域の実情に応じて適時、見直しの検討」と示しておりますので、今後も、数値に著しい乖離が見られた場合、適時、見直しを検討させていただきます。	子育て支援課	宮島委員

## 茨木市こども育成支援会議 事前質問等

項番	資料名	ページ数	ご意見・ご質問	回答	担当課	質問者
10	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 保健相談	5	分析・評価【Check】「B」と評価したのは、面接指導数が増加の一方電話指導が減ったから、としている。分析は、なぜそうなったのか原因を分析する必要がある。 なお、評価区分「A、B、C」は優良可に対しては、この区分は妥当だろうか。（他の計画にも言えるか）	(子育て支援課) 減少の要因として、新型コロナウイルス感染拡大により、外出自粛や在宅勤務を実施する人が増えたことにより、家庭内に支援者の存在があったことも考えられると思われませんが、ご指摘を踏まえ、減少の要因分析に努め、それを反映した評価を実施いたしたく考えております。  (こども政策課) 各事業の評価は、事業目的の妥当性や事業の重要性等で行っており、区別が難しい事業もありますが、一見して総合評価がわかるよう、A(優)、B(良)、C(可)の区分を用いております。	子育て支援課 こども政策課	宮島委員
11	資料2 茨木市次世代育成支援行動計画（第4期）	5	今回の書類作成上でのことかと思いますが、5ページが2部ありました。	大変申し訳ございません。おそらく印刷段階でページの重複が生じたものと思われま。今後は資料送付前にページの確認等を徹底いたします。	こども政策課	加藤委員
12	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 生活習慣予防	9	計画内容、実施【Do】は「廃止」としているが、「確かにコロナ禍による影響だが、廃止は妥当だろうか。今後もしないということ？	ご指摘のとおり、「健康づくりセミナー（パパ&ママクラス）はコロナ禍を受けた「廃止」とさせていただいておりますが、今後につきましては、健康づくり担当課と連携を図り、当該事業への取組みを再構築する必要があると認識いたしております。	子育て支援課	宮島委員
13	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 入院出産の助成	11	できたこと「…助成が必要となる市民に対して…」ここでの対象者は、市民というより妊産婦とした方が適切ではないか。	資料公開前に、「市民」ではなく「妊産婦」に修正いたします。	こども政策課	宮島委員
14	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 乳幼児健康診査	14	活動指標は、%「…率」と表現した方が正しい。さらに、分母・分子を表しないと数値根拠が明確でない。 他のページもあります。	ご指摘を踏まえ、活動指標を「…受診率」に修正いたします。分母・分子は見込んでおりませんが、受診率の向上に努めてまいります。また、他事業の活動指標の表現も見直してまいります。	子育て支援課	宮島委員
15	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 予防接種	17	活動指標・策定 = 95.0、現在 = 100.0 は逆ではないか。	策定時の活動指標は「95.0」ですが、接種率の向上に努めていることから、現在は「100.0」を目指しております。	子育て支援課	宮島委員
16	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 小児救急医療体制の確保	18	活動指標「有無」として、R.2年度時点で「有」とあれば、その時点で達成しているのでその後の実施は必要ではないように思える。	小児救急医療体制の安定的な確保のため、3市1町（茨木市、高槻市、摂津市、島本町）での小児初期救急広域運営を継続して実施する必要があります。なお、活動指標は第5期計画策定時、必要に応じて見直しを検討します。	医療政策課	宮島委員
17	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 健康管理	19	分析・評価【Check】の評価において、「A」とした根拠として全場所全員検診実施となったとあるが、全施設というのは20カ所の施設で、その検診対象者全員（人数は不明）の検診ができたということか。 また、検診による治療発見推進ができたとするならば、各施設の検診人数を達成計画とする方が効果的であるし、さらに言うならば、活動指標を各科目別の検診結果の要治療洗い出し件数とした方が計画目的に叶うのではないのでしょうか。	資料公開前には、【Do】「できたこと」に要治療となった件数を記載いたします。なお、活動指標等については、次期計画策定時に見直しを行います。	保育幼稚園総務課	宮島委員
18	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 幼稚園、保育所における食育	22	誤植「相違」→「創意」	資料公開前に、修正いたします。	保育幼稚園総務課	宮島委員
19	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 休日保育	32	休日保育に対応できるのは北ブロックのみとあるが、他のブロックで対応できない理由はなぜか？休日保育のニーズがどう見込めるのか検討の余地はないだろうか？就労形態が多様化しているとはしているのであれば。	休日保育を実施できる事業者がないため北ブロックのみの実施となっております。なお、令和4年6月より、企業主導型保育事業を休日利用された場合の利用料補助を実施しております。	保育幼稚園事業課	宮島委員

## 茨木市こども育成支援会議 事前質問等

項番	資料名	ページ数	ご意見・ご質問	回答	担当課	質問者
20	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 子育てに関する相談	34	実施【Do】面接相談件数がR.2→R.3 7.5倍となっている。最近孤立化した子育てなどと言われるように、子育て相談は充実させる必要があると思う。しかも、対面が良いし、相談者間の交流の場も持てるようにできれば良いと思う。	令和2年度はコロナの影響が大きく、対面での相談を控える傾向にありましたが、令和3年度以降コロナの状況がみえるようになったこともあり、対面での相談が増加したと考えられます。今後も、ニーズに合わせた相談や交流の機会の充実に努めていきたいと考えております。	子育て支援課	宮島委員
21	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 児童手当、こどもの医療費の助成	45	実施【Do】対象児童数のR. 2、R. 3の数値は何を示しているかわからない。 同様に、助成件数も。	【児童手当】 15歳までの児童に支給する児童手当等の対象児童数になりますので、資料公開前に、活動指標を「児童手当等の支給対象児童数」に修正いたします。 【こども医療費の助成】 18歳までの子どもが医療機関を受診した際の医療費の助成件数になりますので、資料公開前に、活動指標を「こども医療費の助成件数」に修正いたします。	こども政策課	宮島委員
22	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 子どもの読書活動推進	48	読書は多くの分野への効果を及ぼすが、最近調べ活動は情報検索で対応することが簡便である。一方、学校図書室の活用が活発なのか分からないが、図書費予算は減少傾向にあると言われている。読書活動は色々な場面で取り入れて行なうべきかと思う。茨木市ではどうしているのか。	子どもの読書活動については、家庭や学校、図書館等が相互に連携しながら、さまざまな場面にに応じて取り組まれています。 今後も、読書機会や環境の充実、読書活動の啓発に努めてまいります。	中央図書館	宮島委員
23	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 世代間交流	49	実施【Do】の世代間交流事業実施回数、参加人数は何を示しているのか、どこの実績値なのか。地域福祉課での実施実績としているが、地域の事業の中でもこうした事業は実施されているかと思う。	多世代交流センターで実施している世代間交流事業の実施回数・参加人数を示しております。 地域における様々な事業においても、世代間交流の取組を実施されておりますが、市の取組としては、多世代交流センターで、高齢者の知識や技能を社会資源として登録・活用するシニアマイスター登録派遣事業と連携するなど、高齢者と子どもとの多世代交流の推進に努めております。	地域福祉課	宮島委員
24	資料2「茨木市世代育成支援行動計画（第4期）」実施状況報告書 子ども・若者支援地域協議会	52	実施【Do】ではできなかったことは「特になし」とされているが、分析・評価【Check】では「B」としている。 コロナ事業はできているがケース会議開催回数は減少している。このことが影響しているのか。 この事業は、間口がかなり広いので、この事業はもう少し細分化した方が取り組み易いのではないだろうか。	ケース会議開催数につきましては個々の状況により前後するため、この数値で評価を下げることはしておりません。 機関の枠を超えて連携する中で、新たにヤングケアラー等の課題が浮き彫りになったことから、その課題解決に向けて、ヤングケアラー部会を立ち上げ、新たな施策の構築を図る必要があるため、当評価にしております。 なお、協議会には、各課題に関わる機関で構成する「ひきこもり部会」「就労部会」「教育・福祉連携部会」を設けて、支援の検討を進めております。	こども政策課	宮島委員
25	おにクル		IBARAB広場について たまに通りがかると、お子さんたちがたくさん見られて、居心地の良い場所になっているように思います。 おにクル楽しみにしています。	おにクルは、子育てや文化など、各機能が連携することで人が集い、活動が生まれる場を育むことにより、市民の方々が豊かさや幸せを感じられる暮らしの実現に寄与することを目的としております。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援が行えるよう、子育て支援の機能を一元化し、こども支援センターを設置し、相談・支援に努めてまいります。	子育て支援課	加藤委員
26			※神奈川県大和市では、「ひきこもり」の持つイメージが悪い、1人の人として寄り添いたいという思いから、より温かみのある「こもりびと」という呼称とし「大人のひきこもり」に対しては相談窓口として「こもりびと支援」窓口を開設したという。「こもりびと支援条例」も制定した。	本市では、すでに不登校・ひきこもりをはじめ様々な生きづらさを抱える方を対象に支援をしていることから、条例の制定につきましては、現在考えておりません。 今後とも、他市の好事例等を研究し、具体的支援の充実を図ってまいります。	こども政策課	宮島委員

## 11 放課後児童健全育成事業（学童保育）

就労などの理由で保護者が昼間家庭にいない小学生の児童を対象に、放課後や学校休業中に安心して生活する場所を提供し、心身の健全な育成を図ることを目的とした事業です。

### （1）市全域

公立の学童保育室については、引き続き学校等に協力を求め、場所の確保に努めます。その際、授業終了までは学校が使用、その後、学童保育室として借用するなど、時間帯を分けた共用等も積極的に進め、安全・安心な居場所の確保に努めます。また、民間学童の拡充や、夏季休業中のみの利用など、保護者のニーズに応じた受け皿の整備を進めます。

#### 【基本情報】

提供区域	5ブロック	
対象家庭類型	タイプA	ひとり親家庭（母子または父子家庭）
	タイプB	フルタイム・フルタイム共働き家庭
	タイプC	フルタイム・パートタイム共働き家庭 （月120時間以上＋月64時間～120時間の一部）
	タイプC'	フルタイム・パートタイム共働き家庭 （月64時間未満＋月64時間～120時間の一部）
	タイプE	パートタイム・パートタイム共働き家庭 （双方が月120時間以上＋月64時間～120時間の一部）
	タイプE'	パートタイム・パートタイム共働き家庭 （いずれかが月64時間未満＋月64時間～120時間の一部）
対象年齢	小学1年生～3年生	

#### 【量の見込みと確保の内容】

	令和元 (2019)年度 (実績)	実施時期										
		令和2 (2020)年度		令和3 (2021)年度		令和4 (2022)年度		令和5 (2023)年度		令和6 (2024)年度		
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	推計値	実績	見込	推計値	
①利用者数の見込み（人）	2,522	2,627	2,819	2,689	2,788	2,756	2,881	2,868	3,093	2,830	3,212	
確保の内容	②受入可能人数(人)		3,993	3,174	3,993	3,294	4,083	3,357	4,128	3,566	4,128	3,619
	実施か所数		39	39	39	41	39	42	39	42	39	42
差（②－①）		1,366	355	1,304	506	1,327	476	1,260	473	1,298	407	

## （２）提供区域別

### 放課後児童健全育成事業（学童保育）：中央ブロック

#### 【量の見込みと確保の内容】

	令和元 (2019)年度 (実績)	実施時期										
		令和2 (2020)年度		令和3 (2021)年度		令和4 (2022)年度		令和5 (2023)年度		令和6 (2024)年度		
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	推計値	見込	推計値	見込	推計値
①利用者数の 見込み（人）	497	522	585	576	636	603	682	597	728	576	752	
確保の 内容	②受入可能 人数(人)		752	655	752	750	797	791	797	792	797	792
	実施か所数		7	7	7	9	7	10	7	10	7	10
差（②-①）			230	70	176	114	194	109	200	64	221	40

### 放課後児童健全育成事業（学童保育）：東ブロック

#### 【量の見込みと確保の内容】

	令和元 (2019)年度 (実績)	実施時期										
		令和2 (2020)年度		令和3 (2021)年度		令和4 (2022)年度		令和5 (2023)年度		令和6 (2024)年度		
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	推計値	見込	推計値	見込	推計値
①利用者数の 見込み（人）	434	452	471	461	483	484	506	491	525	475	532	
確保の 内容	②受入可能 人数(人)		725	557	725	572	725	604	725	636	725	689
	実施か所数		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
差（②-①）			273	86	264	89	241	98	234	111	250	157

### 放課後児童健全育成事業（学童保育）：西ブロック

#### 【量の見込みと確保の内容】

	令和元 (2019)年度 (実績)	実施時期										
		令和2 (2020)年度		令和3 (2021)年度		令和4 (2022)年度		令和5 (2023)年度		令和6 (2024)年度		
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	推計値	実績	見込	推計値	
①利用者数の 見込み（人）	509	519	515	531	479	530	491	561	533	545	534	
確保の 内容	②受入可能 人数(人)		709	576	709	552	709	580	709	610	709	610
	実施か所数		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
差（②－①）		190	61	178	73	179	89	148	77	164	76	

### 放課後児童健全育成事業（学童保育）：南ブロック

#### 【量の見込みと確保の内容】

	令和元 (2019)年度 (実績)	実施時期										
		令和2 (2020)年度		令和3 (2021)年度		令和4 (2022)年度		令和5 (2023)年度		令和6 (2024)年度		
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	推計値	実績	見込	推計値	
①利用者数の 見込み（人）	545	572	644	555	620	561	639	596	688	620	742	
確保の 内容	②受入可能 人数(人)		957	717	957	743	957	741	957	753	957	753
	実施か所数		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
差（②－①）		385	73	402	123	396	102	361	65	337	11	

### 放課後児童健全育成事業（学童保育）：北ブロック

#### 【量の見込みと確保の内容】

	令和元 (2019)年度 (実績)	実施時期										
		令和2 (2020)年度		令和3 (2021)年度		令和4 (2022)年度		令和5 (2023)年度		令和6 (2024)年度		
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	推計値	実績	見込	推計値	
①利用者数の 見込み（人）	537	562	604	566	570	578	563	623	619	614	652	
確保の 内容	②受入可能 人数(人)		850	669	850	677	895	641	940	775	940	775
	実施か所数		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
差（②－①）		288	65	284	107	317	78	317	156	326	123	

### （3）小学校4年生から6年生までの量の見込み

本市では配慮を要する児童については6年生まで受け入れております。

#### 【量の見込み】

	令和元 (2019)年度 (実績)	実施時期									
		令和2 (2020)年度		令和3 (2021)年度		令和4 (2022)年度		令和5 (2023)年度		令和6 (2024)年度	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	推計値	見込	推計値	見込
利用者数の 見込み（人）	53	638	87	654	82	691	115	716	115	715	115

※「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等における「量の見込み」の算出等の考え方（改訂版）について」（平成31年4月23日付け内閣府子ども・子育て本部参事官（子ども・子育て支援担当）事務連絡）において、「放課後児童クラブの整備を行うにあたり、受け入れ人数の問題から、児童福祉法に定められた小学校6年生までの受け入れを行わず、途中の学年までの受け入れとしている例もあるものと考えられる。こうした場合であっても、量の見込みを算出するにあたっては、必要なニーズを算出する観点から小学校6年生までの量の見込みを算出すること。」とされています。